

動物実験に関する検証結果報告書

松本大学

動物実験に関する外部検証事業

(国立大学法人動物実験施設協議会・公私立大学実験動物施設協議会)

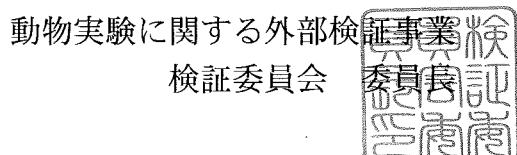
平成 29 年 3 月

平成 29 年 3 月 27 日

松本大学
学長 住吉 廣行 殿

貴機関における動物実験の実施体制に関して、提出された自己点検・評価報告書に対する検証結果を通知します。

国立大学法人動物実験施設協議会・公私立大学実験動物施設協議会



対象機関：松本大学
申請年月日：平成 28 年 5 月 18 日
訪問調査年月日：平成 28 年 9 月 23 日
調査員：山本 博 (富山大学)

検証の総評

松本大学は明治31年8月創立の私立戊学会を源とし、2学部、1大学院および短期大学部を擁する私立大学である。人間健康学部の2学科においてマウス、ラットを対象に動物実験が実施されている。動物実験は、「松本大学動物実験規程」のもとで全学動物実験委員会により、動物実験計画の審査、承認、結果報告、教育訓練、自己点検・評価、情報公開等が、文部科学省の動物実験基本指針（以下「基本指針」とする）および環境省の実験動物飼養保管基準（以下「飼養保管基準」とする）に則して概ね適正に実施されている。平成27年度は学内1か所の施設で実験動物の飼養保管および動物実験が行われている。以上の点を総合的に判断すると、松本大学における動物実験は、概ね適正に管理・実施されている。今後とも飼養保管施設の整備・維持管理に努め、良好な体制を維持し、適正な動物実験の実施が継続されることを期待する。

検証結果

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
- 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程が定められていない。

2) 自己点検・評価の妥当性

「松本大学動物実験規程」(平成 19 年 10 月 1 日施行) が定められ、その内容は基本指針に則したものである。よって、自己点検・評価結果は、妥当である。

3) 検証の結果

- 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
- 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程が定められていない。

4) 改善に向けた意見

特になし。

2. 動物実験委員会

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
- 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会は置かれていない。

2) 自己点検・評価の妥当性

「松本大学動物実験規程に関する動物実験委員会内規」において基本指針に則した委員会の役割や委員構成等が定められている。5 名の委員により構成される動物実験委員会が学長の下で組織されている。よって、自己点検・評価結果は、妥当である。

3) 検証の結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
- 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会は置かれていない。

4) 改善に向けた意見

特になし。

3. 動物実験の実施体制

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検・評価の妥当性

「松本大学動物実験規程に関する動物実験委員会内規」のもとで、動物実験計画の立案、審査、承認、結果報告等の手続きが規定され、基本指針に則した動物実験の実施体制が整備されている。また、これらの手続きに必要な各種様式が定められている。よって、自己点検・評価結果は、妥当である。

3) 検証の結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

4) 改善に向けた意見

特になし。

4. 安全管理をする動物実験の実施体制

1) 機関による自己点検・評価結果

- 該当する動物実験の実施体制が定められている。
- 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 該当する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検・評価の妥当性

「松本大学遺伝子組換え実験安全管理規程」「松本大学遺伝子組換え実験安全管理規程に関する内規」等、遺伝子組換え実験に注意を要する動物実験に関する規程等が定められ、実施体制が整備されている。よって、自己点検・評価結果は、妥当である。

3) 検証の結果

- 該当する動物実験の実施体制が定められている。
- 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 該当する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

4) 改善に向けた意見

「遺伝子組換え動物実験」は未だ実施されていないが、今後実施される場合には、飼養保管

施設ドアに「組換え動物等飼育中」「関係者以外立入禁止」の表示を取り付けるようにされた
い。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検・評価の妥当性

大学内に 1 か所の飼養保管施設があり管理者および実験動物管理者が定められ、基本的な管
理体制が整備されている。よって、自己点検・評価結果は、妥当である。

3) 検証の結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

4) 改善に向けた意見

特になし。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検・評価の妥当性

全学動物実験委員会が設置され、動物実験計画の審査、実施結果に対する助言、飼養保管施設や実験室の視察、教育訓練、自己点検・評価等、基本指針や機関内規程に定められた動物実験委員会の活動が適正に実施され、議事録も保管されている。よって、自己点検・評価結果は、妥当である。

3) 検証の結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

4) 改善に向けた意見

特になし。

2. 動物実験の実施状況

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検・評価の妥当性

基本指針や機関内規程に則して動物実験計画の審査が行われ、平成 27 年度には 5 件の計画が承認されていた。また、実施結果報告書の提出率は 100% である。よって、自己点検・評価結果は、妥当である。

3) 検証の結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

4) 改善に向けた意見

特になし。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

1) 機関による自己点検・評価結果

- 該当する動物実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は行われていない。

2) 自己点検・評価の妥当性

感染実験、化学発癌・重金属使用実験、放射線同位元素・放射線使用実験、遺伝子組換え動物実験はこれまで実施されていない。よって、「該当する動物実験は行われていない。」とする。

3) 検証の結果

- 該当する動物実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は行われていない。

4) 改善に向けた意見

特になし。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検・評価の妥当性

「松本大学における実験動物飼養保管マニュアル」が整備され、飼養保管に関する作業日誌あるいは日報等の記録は平成27年度より保存を行うように改善された。自己点検報告書(飼養保管施設管理状況)の提出については以前より義務づけられている。飼養保管施設については全学動物実験委員会により把握されており、実験動物管理者のもとで概ね良好に飼養保管が実施されている。よって、自己点検・評価結果は、妥当である。

3) 検証の結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

4) 改善に向けた意見

「飼養保管に関する作業日誌あるいは日報等の記録は平成 27 年度の自己点検により保存を

行うように改善した」ので今後も継続されたい。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検・評価の妥当性

飼養保管施設の整備や設備については、平成 26 年度に改修工事が実施され基本指針や実験動物飼養保管基準に適合している。よって、自己点検・評価結果は、妥当である。

3) 検証の結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

4) 改善に向けた意見

特になし。

6. 教育訓練の実施状況

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検・評価の妥当性

全学動物実験委員会による教育訓練が実施され、平成 27 年度の教育訓練受講者は 74 名であった。また、教育訓練の実施記録や受講者の記録等が整理・保存されている。s は、妥当である。

3) 検証の結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

4) 改善に向けた意見

教育訓練の内容については基本指針や飼養保管基準を参考に、より一層動物実験実施者等の資質向上が図れるように改善されたい。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検・評価の妥当性

基本指針に則した自己点検・評価が適正に行われている。松本大学ホームページにて平成 24 年度より松本大学 動物実験規程、動物実験に関する自己点検・評価報告書、実験動物飼養数、動物実験部会委員会構成、承認動物実験計画数、教育訓練講習会参加者数等の情報公開を行っている。しかし、教育訓練講習会の講習内容の情報公開に修正が必要である。よって、「概ね良好であるが、一部、改善すべき点がある。」とする。

3) 検証の結果

- 基本指針に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

4) 改善に向けた意見

情報公開において、教育訓練講習会の講習内容を追加されたい。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

特になし。